

**国保事業費納付金等算定
標準システム
機器調達仕様書
(沖縄県版)**

第2.1版

令和3年3月22日

■改版履歴

2021年 3月 22日（第2.1版） 国保中央会「令和3年2月17日第2.1版」をもとに作成。

はじめに

本書の用途について

国保事業費納付金等算定標準システム（以下「納付金システム」という。）に係る各都道府県調達分の機器は、令和 3 年度で平成 28 年度の調達から 5 年を経過するため、令和 3 年度以降、保守期間満了を迎える都道府県においては、順次機器の入替が必要となる。また、納付金システムで使用する一部ソフトウェアにて令和 3 年度サポート期間終了に伴うバージョンアップがあり、それに伴い納付金アプリケーションの新バージョン(SB02-00)への切替えが必要となる。本書は、令和 3 年 4 月中旬に予定されている納付金アプリケーション新バージョンの切替えにあたり、調達する機器及びソフトウェアの要件を提示するものである。

納付金システムは都道府県の判断により、システム設置拠点を都道府県とするか、国民健康保険団体連合会（以下「国保連合会」という。）とするかを選択することができる。

沖縄県では、システム設置拠点を国保連合会とし、国保連合会委託構成を採用しており、本内容について記載する。

商標類

- Adobe および Reader は、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の製品名称です。
- Windows は、米国 Microsoft Corporation の製品名称です。
- Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の製品名称です。
- Microsoft Office は、米国 Microsoft Corporation の製品名称です。
- Oracle および Java は、Oracle Corporation の製品名称です。
- WebLogic は、米国 Oracle Corporation の製品名称です。
- SVF は、ウイングアーク 1st 株式会社の製品名称です。
- Ghost Solution Suite は、米国 Broadcom Incorporated の製品名称です。
- Sophos は、英国 Sophos の商標または製品名称です。
- インテル、Intel、Intel Core、Core Inside、Xeon、Itanium は、Intel Corporation の商標または登録商標です。
- その他記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

目次

【国保連委託版】	2
1 本調達の要件	2
2 システム構成	3
2. 1 システム構成図	3
2. 2 構成する機器および役割	4
3 ハードウェア要件	5
3. 1 国保連合会内のハードウェア仕様	5
3. 1. 1 納付金 Web サーバ	5
3. 1. 2 納付金サーバ	6
3. 1. 3 その他	6
3. 2 沖縄県内のハードウェア仕様	7
3. 2. 1 業務端末（沖縄県）	7
3. 3 国保連合会内のハードウェア台数	7
3. 4 沖縄県内のハードウェア台数	7
4 ソフトウェア要件	8
4. 1 ソフトウェア構成	8
4. 2 ソフトウェア仕様	10
4. 2. 1 OS	10
4. 2. 2 Web サーバ	10
4. 2. 3 アプリケーションサーバ	10
4. 2. 4 データベースソフトウェア	10
4. 2. 5 帳票ソフトウェア	10
4. 2. 6 帳票表示ソフトウェア	11
4. 2. 7 プログラム実行環境	11
4. 2. 8 バックアップソフトウェア	11
4. 2. 9 ウィルス対策ソフトウェア	11
4. 2. 10 オフィス製品	12
4. 2. 11 圧縮・解凍ツール	12
4. 2. 12 Web ブラウザ	12
5 ネットワーク要件	13
5. 1 ネットワーク構成例	13
5. 1. 1 ネットワーク仕様	14
5. 2 国保連合会内のネットワーク機器仕様	15
5. 2. 1 L2 スイッチ	15
5. 2. 2 その他	15
5. 3 沖縄県庁内のネットワーク機器	16
5. 4 ネットワーク機器台数	16
6 その他	17
6. 1 保守期間について	17
6. 2 保守対象について	17
6. 3 保守内容について	17
6. 4 国保中央会提示資料	18
6. 5 調達事業者納品物	19
6. 6 導入に関わる作業内容と役割分担	19
付録 A. 調達が必要となるハードウェアとソフトウェア一覧	20

付録 B. ソフトウェア仕様補足.....	22
-----------------------	----

【国保連委託版】

1 本調達の要件

本調達は、納付金システムを導入することを目的とし、そのために必要な要件を示すものである。

本調達の範囲は、納付金システムで使用するハードウェア、ソフトウェア、ネットワークならびにこれらの導入に伴う作業を含むものであり、次の通りである。

- ① ハードウェアおよびソフトウェアの調達
- ② ハードウェアの設置に必要な備品の調達
- ③ ハードウェア、ソフトウェアの導入及び確認試験
- ④ ネットワークの接続、動作確認等
- ⑤ 国保連合会へ設置しているネットワーク機器等の設定作業等
- ⑥ 納入機器のバックアップ、及びリストア運用手順の提示と確認試験
- ⑦ 納品後、別途実施するネットワーク構築作業の問合せ対応

※調達業者の作業範囲は「6. 6 導入に関わる作業内容と役割分担」のとおりとする（以下、「調達業者作業範囲」という）

(1) 調達機器等の賃貸借期間について

本調達にかかる賃貸借期間は令和3年7月1日～令和8年6月30日とする。

(2) 入札範囲について

入札に付する範囲は、調達業者作業範囲とし、部分入札は認めない。

(3) 入札内容について

入札書と併せて、以下の書類を提出すること。

- ① 調達業者作業範囲についての費用見積り

(4) 調達業者の提出資料

調達業者は本会との契約締結前に以下の書類を提出すること。

- ① ハードウェアの仕様書
- ② ソフトウェアの仕様書
- ③ 導入、動作確認等の作業計画
- ④ 保守計画

※なお、提出資料の内容が調達業者作業範囲の要件に満たない場合、調達業者の負担で訂正を依頼するので、機器等の選定については、十分留意すること。

(5) 納品期日について

令和3年6月30日（水）までに納品すること。

(6) 設置場所について

設置場所は次のとおりとする。

- ・ 沖 縄 県：沖縄県那覇市泉崎1丁目2番2号 沖縄県庁3階
- ・ 国保連合会：沖縄県浦添市内間4丁目1番1号 琉球銀行浦添ビル6階
(リウコムデータセンター)

2 システム構成

2. 1 システム構成図

国保連委託構成

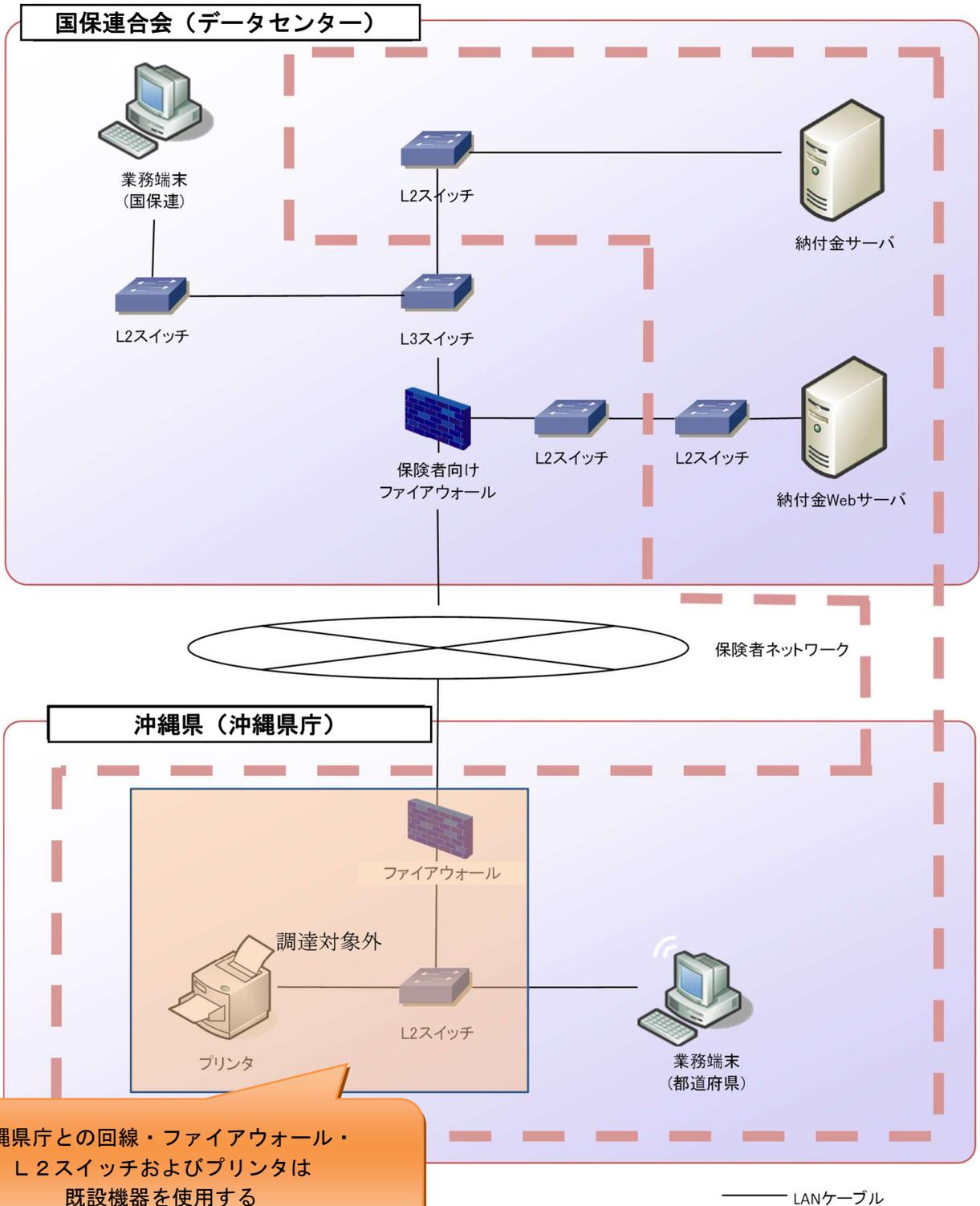


図 2-1 納付金システムの構成（国保連委託構成）

※納付金システムとしての導入範囲は太点線内とする。

また、導入範囲の機器について、インターネットへの接続を不可とする。

2. 2 構成する機器および役割

図 2-1 に示した導入機器とその役割を国保連合会と沖縄県毎に、表 2-1 および表 2-2 に示す。

表 2-1 国保連合会内の機器および役割

No.	機器名称	用途	要否
1	納付金 Web サーバ	沖縄県庁からのオンライン処理のリクエスト受付を行うサーバ。 国保連合会の DMZ セグメントに設置することとする。	必須
2	納付金サーバ	納付金システムの実行環境。 保守作業時以外は、原則ログインを行わない。	必須
3	L2 スイッチ※	サーバとスイッチ間の通信を行う。	必須

※ネットワーク機器および回線については、「5 ネットワーク要件」に記載する。

表 2-2 沖縄県内の構成の機器および役割

No.	機器名称	用途	要否
1	業務端末（沖縄県）	沖縄県職員が納付金システムを利用する際の操作端末。	必須
2	プリンタ	納付金システムにて出力した帳票を印刷する。	必須

※ネットワーク機器および回線については、「5 ネットワーク要件」に記載する。

3 ハードウェア要件

3. 1 国保連合会内のハードウェア仕様

3. 1. 1 納付金 Web サーバ

納付金 Web サーバの仕様を表 3-1 に示す。

表 3-1 納付金 Web サーバの仕様

No.	区分	仕様
1	CPU	Intel Xeon プロセッサ E-2224 シリーズ(クロック数 3.4GHz、4 コア)1 基以上の性能を実装すること。
2	物理メモリ	・ 8GB 以上であること。
3	内蔵ディスク	・ SAS インタフェースであること。 ・ 回転数は 10,000r/min 以上であること。 ・ OS 認識容量 278GB 以上であること。 ・ RAID6 構成であること。
4	OS	・ Windows Server 2016 Standard。 沖縄県業務端末 1 台分の CAL を含めること。
5	ネットワークインタフェース	・ 基本仕様として、ポート数を 1 ポート以上有すること。 ・ 1000Base-T 対応のインタフェースであること。
6	ファイルフォーマット	・ NTFS フォーマットであること。
7	電源	・ 電源は単相 100V (コンセントプラグは NEMA 規格 5-15P) であること。
8	インタフェース	・ USB2.0 または 3.0 を有すること。 ・ USB 接続装置数分のポート数に加え、空きポートを 2 ポート以上有すること。 ・ CD/DVD の読み取りおよび書き込みができること。 (DVD または USB 接続可能な HDD でのバックアップ取得を想定しているため) ※
9	設置要件	・ ラックマウント型であること。 ・ 19 インチラック (2U 以下) に搭載可能となるように、ラックのレール等必要な機器がある場合には調達品に含めること。
10	リカバリ媒体 (環境構築後)	・ 環境構築後の状態にリカバリできるメディアを作成し納品すること。

※バックアップ用の外付け HDD は、既設のものを継続利用する。

3. 1. 2 納付金サーバ

納付金サーバの仕様を表 3-2 に示す。

表 3-2 納付金サーバの仕様

No.	区分	仕様
1	CPU	Intel Xeon プロセッサ E-2224 シリーズ(クロック数 3.4GHz、4 コア)1 基の性能を実装すること。
2	物理メモリ	・ 32GB 以上であること。
3	内蔵ディスク	・ SAS インタフェースであること。 ・ 回転数は 10,000r/min 以上であること。 ・ OS 認識容量 558GB 以上であること。 ・ RAID6 構成であること。
4	OS	・ Windows Server 2016 Standard。
5	ネットワークインタフェース	・ 基本仕様として、ポート数を 1 ポート以上有すること。 ・ 1000Base-T 対応のインタフェースであること。
6	ファイルフォーマット	・ NTFS フォーマットであること。
7	電源	・ 電源は単相 100V (コンセントプラグは NEMA 規格 5-15P) であること。
8	インタフェース	・ USB2.0 または 3.0 を有すること。 ・ USB 接続装置数分のポート数に加え、空きポートを 2 ポート以上有すること。 ・ CD/DVD の読み取りおよび書き込みができること。 (DVD または USB 接続可能な HDD でのバックアップ取得を想定しているため) ※
9	設置要件	・ ラックマウント型であること。 ・ 19 インチラック (2U 以下) に搭載可能となるように、ラックのレール等必要な機器がある場合には調達品に含めること。
10	リカバリ媒体 (環境構築後)	・ 環境構築後の状態にリカバリできるメディアを作成し納品すること。

※バックアップ用の外付け HDD は、既設のものを継続利用する。

3. 1. 3 その他

納入時にハードウェアの BIOS やファームウェアはメーカーが推奨する最新のバージョンにアップデートされていること。

3. 2 沖縄県内のハードウェア仕様

3. 2. 1 業務端末（沖縄県）

業務端末（沖縄県）の仕様を表 3-3 に示す。

表 3-3 業務端末（沖縄県）の仕様

No.	区分	仕様
1	CPU	インテル Core i5-9500 プロセッサ相当以上であること。
2	物理メモリ	8GB 以上であること。
3	内蔵ディスク	500GB 以上であること。
4	OS	Windows 10 Enterprise (64bit) であること。 LTSC モデルのビルド 17763 に対応すること。
5	ネットワークインタフェース	・ポート数を 1 ポート以上有すること。 ・1000Base-T 対応のインタフェースであること。
6	ディスプレイ	・19 型以上であること。 ・1280×1024 以上の表示が可能なディスプレイであること。
7	入力装置	・キーボードおよびマウスを有すること。
8	インタフェース	・USB2.0 以上を有すること。 ・USB 接続装置数分のポート数に加え、空きポートを 2 ポート以上有すること。 ・CD/DVD の読み取りおよび書き込みができること。
9	リカバリ媒体（環境構築後）	・環境構築後の状態にリカバリできるメディアを作成し納品すること。

3. 3 国保連合会内のハードウェア台数

国保連合会内のハードウェア台数を表 3-5 に示す。

表 3-5 国保連合会内のハードウェア台数

No.	機器名称	台数	台数の考え方
1	納付金 Web サーバ	1 台	シングル構成。
2	納付金サーバ	1 台	シングル構成。

3. 4 沖縄県内のハードウェア台数

沖縄県内のハードウェア台数を表 3-6 に示す。

表 3-6 沖縄県内のハードウェア台数

No.	機器名称	台数	台数の考え方
1	業務端末（沖縄県）	1 台	シングル構成。

4 ソフトウェア要件

4. 1 ソフトウェア構成

導入機器ごとに必要なソフトウェア構成を表 4-1 に示す。

表 4-1 導入機器ごとに必要なソフトウェア構成

No.	対象ソフトウェア	納付金 Web サーバ	納付金 サーバ	業務端末 (沖縄県)
1	OS	○	○	○
2	Web サーバ	○	○	-
3	アプリケーションサーバ	-	○	-
4	データベースソフトウェア	-	○	-
5	帳票ソフトウェア	-	○	-
6	帳票表示ソフトウェア	-	○	○
7	プログラム実行環境	-	○	-
8	バックアップソフトウェア	○	○	-
9	ウイルス対策ソフトウェア	○	○	○
10	オフィス製品	-	-	○
11	圧縮・解凍ツール	○	○	○
12	Web ブラウザ	○	○	○

○：対象

-：対象外

各ソフトウェアの詳細を表 4-2 に示す。

表 4-2 各ソフトウェアの詳細

No.	ソフトウェア	内容
1	OS	オペレーティングシステム。
2	Web サーバ	業務端末（沖縄県）や業務端末（国保連）のオンライン処理におけるリクエストを受け付ける機能。
3	アプリケーションサーバ	アプリケーションプログラムを実行するソフトウェア。
4	データベースソフトウェア	データベースの管理を行うソフトウェア。
5	帳票ソフトウェア	納付金システムにおいて、帳票出力するためのソフトウェア。
6	帳票表示ソフトウェア	出力した帳票を表示するためのソフトウェア。
7	プログラム実行環境	納付金システムにおけるプログラムの実行環境。
8	バックアップソフトウェア	対象機器のシステムバックアップおよびデータバックアップを行い、リストアすることを可能とするソフトウェア。
9	ウィルス対策ソフトウェア	侵入したウィルスを検知、駆除するソフトウェア。
10	オフィス製品	沖縄県職員が使用するオフィス製品
11	圧縮・解凍ツール	ファイルの圧縮、解凍および暗号化を行うソフトウェア。
12	Web ブラウザ	納付金システムのアプリケーションを動作させるためのソフトウェア。

4. 2 ソフトウェア仕様

4. 2. 1 OS

「3 ハードウェア要件」にて記載した OS を使用すること。
また、サーバ OS については、接続端末数またはユーザ数の CAL も合わせて購入すること。
なお、保守期間は付録 A. 表 2 を参照すること。

4. 2. 2 Web サーバ

Web サーバは表 4-3 に示すソフトウェアを使用すること。

表 4-3 Web サーバ

No.	名称	Ver	32bit /64bit	製造元
1	Apache HTTP Server*	2.4.43	64bit	-
2	Oracle WebLogic Server Web Server Plugins	12c R2	64bit	Oracle

*令和 3 年 4 月公開予定の SB02-00 に含む形で国保中央会から提供予定のため、調達不要。

4. 2. 3 アプリケーションサーバ

アプリケーションサーバは表 4-4 に示すソフトウェアを使用すること。

表 4-4 アプリケーションサーバ

No.	名称	Ver	32bit /64bit	製造元
1	Oracle WebLogic Server Standard Edition	12c R2	64bit	Oracle

4. 2. 4 データベースソフトウェア

データベースソフトウェアは表 4-5 に示すソフトウェアを使用すること。

表 4-5 データベースソフトウェア

No.	名称	Ver	32bit /64bit	製造元
1	Oracle Database Standard Edition 2 (10NUP)	19c	64bit	Oracle
2	Oracle Client	19c	64bit	Oracle

4. 2. 5 帳票ソフトウェア

帳票ソフトウェアは表 4-6 に示すソフトウェアを使用すること。

表 4-6 帳票ソフトウェア

No.	名称	Ver	32bit /64bit	製造元
1	SVF KJNSS パック (サーバ版) *	2021.0	64bit	ウイング アーク

*付録 B 「ソフトウェア仕様補足(1)帳票ソフトウェア」を参照すること。

4. 2. 6 帳票表示ソフトウェア

帳票表示ソフトウェアは表 4-7 に示すソフトウェアを使用すること。

表 4-7 帳票表示ソフトウェア

No.	名称	Ver	32bit /64bit	製造元
1	Adobe Acrobat Reader DC	2015.017. 20050	32bit	Adobe

4. 2. 7 プログラム実行環境

プログラム実行環境は表 4-8 に示すソフトウェアを使用すること。

表 4-8 プログラム実行環境

No.	名称	Ver	32bit /64bit	製造元
1	Oracle Java Standard Edition*	1.8.0	64bit	Oracle

*付録 B 「ソフトウェア仕様補足(2)プログラム実行環境」を参照すること。

4. 2. 8 バックアップソフトウェア

バックアップソフトウェアは表 4-9 に示すソフトウェアを推奨する。

表 4-9 バックアップソフトウェア

No.	名称	Ver	32bit /64bit	製造元
1	Ghost Solution Suite	3.3	64bit	Broadcom

4. 2. 9 ウィルス対策ソフトウェア

ウィルス対策ソフトウェアは表 4-10 に示すソフトウェアを使用すること。

表 4-10 ウィルス対策ソフトウェア

No.	名称	Ver	32bit /64bit	製造元
1	Sophos Endpoint Security and Control	10.X	32bit	Sophos

※調達対象機器へのウィルスパターンファイル配信については、保険者ネットワークに設置している管理サーバより配信する。

4. 2. 10 オフィス製品

オフィス製品は表 4-11 に示すソフトウェアを使用すること。

表 4-11 オフィス製品

No.	名称	Ver	32bit /64bit	製造元
1	Microsoft Office Personal	2013	32bit	Microsoft

既存のライセンスを流用する。なお、インストール媒体は調達業者にて準備すること。

4. 2. 11 圧縮・解凍ツール

圧縮・解凍ツールは表 4-12 に示すソフトウェアを使用すること。

表 4-12 圧縮・解凍ツール

No.	名称	Ver	32bit /64bit	製造元
1	7-Zip	9.2	32bit	-

4. 2. 12 Web ブラウザ

Web ブラウザは表 4-13 に示すソフトウェアを使用すること。

表 4-13 Web ブラウザ

No.	名称	Ver	32bit /64bit	製造元
1	Internet Explorer	11.0	32bit	Microsoft

5 ネットワーク要件

5.1 ネットワーク構成例

国保連合会内および都道府県内のネットワーク構成例を図 5-1 に示す。

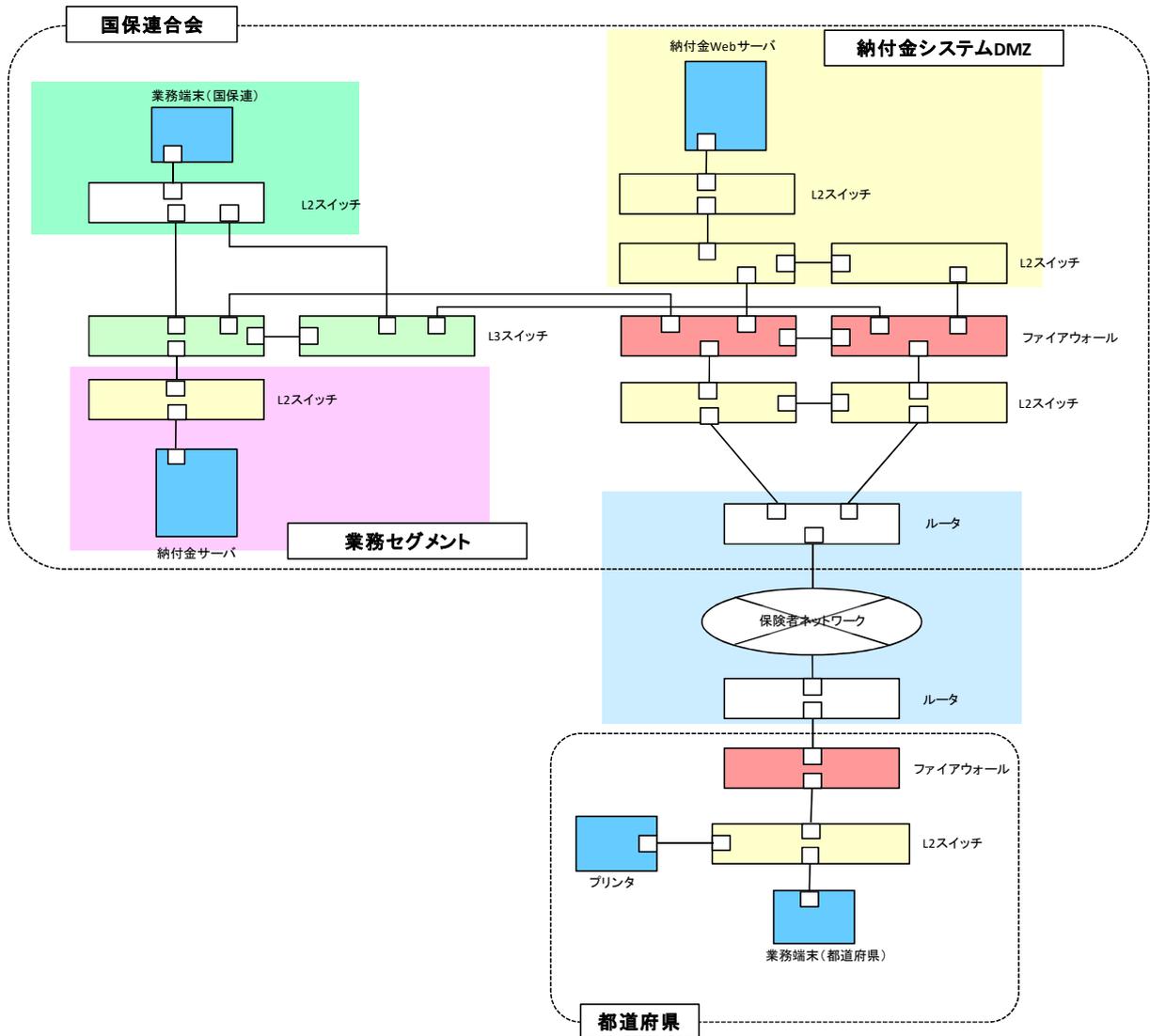


図 5-1 ネットワーク接続構成例

5. 1. 1 ネットワーク仕様

次の項目を考慮して、ネットワークを構成すること。

- (1) 国保連合会側のネットワークは、保険者ネットワークを介して国保総合システムと接続するため、都道府県側のネットワークにおいても、**Web** 閲覧やインターネットメールなどのシステムとの通信経路を分割すること。

なお、両システム間で通信する場合には、ウィルスの感染のない無害化通信を図ることとし、**OS** アップデートやウィルス対策ソフトのパターンファイル更新等においても、インターネットに接続した利用はしないこと。

5. 2 国保連合会内のネットワーク機器仕様

ネットワーク機器の仕様は次のとおりとする。

5. 2. 1 L2スイッチ

国保連合会内に設置する L2 スwitchの仕様を表 5-1 に示す。

表 5-1 L2 スwitchの仕様

No.	区分	仕様
1	ネットワークインタフェース	8 ポート以上。 RJ-45 コネクタ(10/100/1000Mbps)。
2	パフォーマンス	L2 スwitch内の全ポートを使用した場合についても、switch容量が枯渇しないこと。
3	電源	・電源は単相 100V(コンセントプラグは NEMA 規格 5-15P) であること*。
4	機能	オートネゴシエーション機能を保持すること。
5	インタフェース	通信速度の固定、duplex の全二重固定が可能なこと。 未使用ポートの閉塞が可能なこと。
6	VLAN	ポート VLAN が設定可能なこと。
7	STP 機能 (BPDU 透過機能)	STP の管理通信である BPDU(Bridge Protocol Data Unit)を透過する機能が使用可能であること。
8	時刻同期機能	NTP クライアント機能が使用可能なこと。
9	設置要件	・ラックマウント型であること。 ・1 9 インチラック (2 U 以下) に搭載可能となるように、ラックのレール等必要な機器がある場合には調達品に含めること。

5. 2. 2 その他

(1) LAN ケーブル

国保連合会内の LAN 通信に必要な LAN ケーブル(5e または 6)を必要数用意すること。 表 5-3 参照。

5. 3 沖縄県庁内のネットワーク機器

ネットワーク接続には既設のファイアウォール・L2スイッチを使用する。
既設機器について表 5-2 に示す。(調達対象外)

表 5-2 既設機器

No.	区分	製品名
1	ファイアウォール	Fortigate 60E
2	L2 スイッチ	Switch-S8G

5. 4 ネットワーク機器台数

ネットワーク機器台数を表 5-3 に示す。

表 5-3 ネットワーク機器台数

No.	設置場所	機器名称	台数	調達要否
1	国保連合会	L2 スイッチ	2 台	新規調達
2	(データセンター)	LAN ケーブル(10m)(5e または 6)	6 本	新規調達
3	沖縄県	L2 スイッチ	1 台	調達不要 (既設利用)
4	(沖縄県庁)	ファイアウォール	1 台	調達不要 (既設利用)
5		LAN ケーブル	2 本	調達不要 (既設利用)

6 その他

6. 1 保守期間について

保守期間を以下に示す。ただし契約については、付録 A.表 2 中の「初年度対象」については年度毎に本会と行うこととする。

保守期間：機器の入替から令和 8 年 8 月までとする。

6. 2 保守対象について

保守対象は、本調達仕様書にて調達する全てのハードウェアおよびソフトウェア（追加調達分の機器、ミドルウェアも含む）とする。保守期間において、保守部材、ディスク等増設部材、消耗品を継続的に提供可能なこと。

6. 3 保守内容について

保守内容を以下に示す。

- (1) ハードウェアおよびソフトウェア等の保守時間帯については、平日 9 時～17 時とする。なお、契約の際には、提示された保守メニューにより見直しを行う可能性がある。
- (2) 保守期間において、保守部材、ディスク等増設部材、消耗品を継続的に提供可能なこと。
- (3) 保守部材、増設部材、消耗品の供給が維持できない場合は、同等以上の機能・性能を満たす代替機への置き換えを可とするが、置き換えにかかる費用は機器調達業者が負担すること。
- (4) 保守部材の配送および、故障品の送付費用は、保守費に含むものとする。
- (5) 故障時の機器交換についてはオンサイト交換を基本とする。
- (6) 業務継続の支障がある場合、機器調達業者が納入した機器等に起因する障害であると認められた時点から、本会と協議の上設定した時間内に業務が再開可能となるように暫定対処（活性交換不可部品の場合、障害機器を停止指示等、本会およびヘルプデスクと連携し暫定対処を検討する）を行うこと。
- (7) 納入したハードウェア・ソフトウェア等において、重大な問題や同一事象の障害、切り分けが困難な事象が発生した場合、部品交換にとどまらず、必要な技術者を派遣し、本会およびシステム開発業者と協力して、速やかに原因調査および対策案を検討すること。また、その状況については、随時報告すること。なお、必要に応じて現地作業を実施して、部品交換やファームアップ、適用手順書含むパッチ提供等の措置により障害対応および品質向上を図ること。なお、これらに関わる一切の経費は機器調達業者が負担すること。
- (8) 保守については、本調達対象のファームウェア・OS・ミドルウェア等を含めた障害一次切り分けを主体的に行い、調達対象機器等に不具合の可能性のある限り、原因調査、対策案の提示等障害対応を行うこと。
- (9) HDD 障害時において、HDD を交換する場合は、情報漏えいを防ぐための対策^{*}を行うこと。また、HDD 内のデータについては必ず消去を行い、HDD のデータを消去したことを示す証明書を提出すること。

^{*}現地で HDD のデータ消去やデータロックして搬出する等。

6. 4 国保中央会提示資料

令和3年4月中旬頃にリリースされる「納付金ソフトウェア(SB02-00)」にてサポートサイトに掲載される資料のうち、機器の設置構築及び動作確認に必要な資料の一覧を、表 8-1 に示す。

表 6-1 国保中央会提示資料一覧

No.	資料名	概要	初版提供時期	本対応による提供
1	インストールガイド (機器構築編)	納付金システムの機器構築について記載した資料。	平成 28 年 6 月	令和 3 年 4 月中旬予定
2	インストールガイド (アプリケーション編)	納付金システムのインストールと、環境設定の初期設定内容について記載した資料。	平成 28 年 10 月	令和 3 年 4 月中旬予定
3	データ移行手順書	現行の納付金システムのデータを入替後の機器に移行する手順について記載した資料。	—	令和 3 年 4 月中旬予定

6. 5 調達事業者納品物

調達事業者が納品すべき資料・資材の案を表 8-2 に示す。

表 6-2 調達事業者納品物一覧

No.	作業区分	資料名
1	作業実施計画	作業実施計画書
2	環境構築準備	導入手順書
3		導入資材（構築スクリプト、コンフィグ）
4		運用スクリプト
5		運用手順書
6		物品の調達
7		インストールメディア一式
8	環境構築／ 本設置・現地設定	リカバリメディア
9		テスト仕様書兼結果確認書（機器構築）
10		電源系統図
11		ラック搭載図
13		ケーブル結線図
14		ラベル対応表
16		諸元表
17		ハードウェア搭載図
18		ライセンス一覧
		シリアル番号一覧
19		納品物一覧

6. 6 導入に関わる作業内容と役割分担

「別紙_納付金算定システム作業分担表.xlsx」参照

付録A. 調達が必要となるハードウェアとソフトウェア一覧

本篇にて記載しているが、纏めたものを一覧として以下に示す。詳細については、本編をご参照いただきたい。

表 1 必要となるハードウェア

No.	機器名称	国保連委託構成	備考
1	納付金サーバ	◎	
2	L2 スイッチ	◎	納付金サーバ用
3	L2 スイッチ	◎	納付金WEBサーバ用
4	納付金 WEB サーバ	◎	
5	ファイアウォール	◎	調達対象外
6	L2 スイッチ	◎	調達対象外
7	業務端末（沖縄県）	◎	
8	プリンタ	◎	調達対象外

◎：対象 －：対象外

表2 必要となるソフトウェア

No.	分類	製品名	国保連委託構成			入札における 保守期間	備考
			納付金 サーバ	納付金 WEB サーバ	業務端末 (都道府県)		
1	サーバ OS	Windows Server 2016 Standard Edition	○	○	-	5年	
2	クライアント OS	Windows 10 Enterprise LTSC 2019	-	-	○	5年	
3	Webサーバ ソフトウェア	Apache HTTP Server	○	○	-	-	調達対象外 (国保連合会より提供)
4		Oracle WebLogic Server Web Server Plugins	○	○	-	5年	
5	APサーバ ソフトウェア	Oracle WebLogic Server Standard Edition	○	-	-	初年度対象	
6	帳票管理 ソフトウェア	SVF KJNSS バック (サーバ版)	○	-	-	5年	
8	帳票表示 ソフトウェア	Adobe Acrobat Reader DC	○	-	○	5年	
9	アプリケーション 実行環境ソフトウ ェア	Oracle Java Standard Edition	○	-	-	有償サポート不要	
10	データベース管理 ソフトウェア	Oracle Database Standard Edition 2	○	-	-	初年度対象	
12		Oracle Client	○	-	-	初年度対象	
13	バックアップ ソフトウェア	Ghost Solution Suite	○※	○※	-	5年	
14	ウイルス対策 ソフトウェア	Sophos Endpoint Security and Control	○	○	○	-	調達対象外 (国保連合会より提供)
16	オフィス製品	Microsoft Office Personal	-	-	○	-	調達対象外 (現機器から流用)
17	圧縮・解凍ツール	7-Zip	○	○	○	5年	
18	インターネット ブラウザ	Internet Explorer	○	○	○	5年	

○：必須 △：任意

※製品未指定

付録B. ソフトウェア仕様補足

(1) 帳票ソフトウェア

「SVF KJNSS パック」

SVF KJNSS パックを購入する際の間合せ先を以下に示す。

間合せ時に、購入する団体名と構成（国保連委託構成）が必要となるため用意すること。

会社名	ウイングアーク 1 s t 株式会社
部署名	Data Empowerment 事業部
氏名	SVF 国保事業費納付金等算定標準システム担当
電話	03-5962-7300
受付時間	月～金 9：00～18：00 (祝日・年末年始休業日を除く)
電子メールアドレス	svfkjnss@wingarc.com

(2) プログラム実行環境

「Oracle Java Standard Edition」

Oracle Java Standard Edition の保守については、都道府県それぞれで購入頂く想定であり、本製品は、現在、オラクルからの直接購入または再販売が可能なオラクルパートナーを通じて購入頂くことが可能である。

以下を参照しオラクル社またはオラクルパートナーへ確認すること。

[直接購入]

会社名	日本オラクル株式会社
電話	0120-155-096
受付時間	月～金 9：00～12：00、13：00～17：00 (祝日・年末年始休業日を除く)
お問い合わせフォーム	https://faq.oracle.co.jp/app/ask/referer_id/contact

[オラクルパートナーからの購入]

以下リンク先の公式検索サイト『Oracle Partner Finder』では、条件検索により、販売条件を満たした代理店（パートナー）を検索することが可能である。

<https://partner-finder.oracle.com/catalog/opn/index.html>

(ブラウザによっては検索機能が正常に動作しないことがある)

▽代理店（パートナー）の検索/絞り込み方法：

ページ左のボックス『Filter partners By』より、条件を選択する。

- ① 販売製品の条件指定：License & Hardware Partners をクリック
Sell Expertise をクリック
Middleware 内にて、「Oracle Java SE Subscription to Public Sector」を選択
- ② 所在地の条件指定：Location をクリック
Select Location をクリック
Asia Pacific をクリック
Japan を選択